

幹事会における意見（グループB 対応案）

◎WGで再検討するもの

意見1 課題①について、増築棟の必要性を整理するにあたり、現本庁舎のマイナスな面を挙げる必要があることは理解するが、「市民サービスの低下を招いている」や「移動に時間を要しており、業務に支障が生じている」のような表現は、これまで市として使用していないことから、過去の市議会等における発言内容を踏まえた表現に見直すべきではないか。

対応案 「市民サービスの低下を招いています」を「市民に負担をかけている部分があります」、「各施設間の往復のために時間を要しており、効率的な業務の実施に支障が生じています」を「各施設間の往復のために時間を要しています」と言い換える。

意見2 課題⑥について、洪水からは1階を守れば良いのか、「庁舎を守る」のほうが良いのでは。

対応案 ご指摘のとおり、課題として述べる際に「庁舎の1階を浸水から守り」と限定する必要はないと考えるため、「庁舎を浸水から守り」という表記に修正する。

なお、水害時の想定最大浸水深から考えると、当該地で被害があるのは庁舎1階部分のみであるため、実際の対策としては庁舎1階に対するもので問題ないとする。

意見3 目指す姿①と④で「快適」の言葉をそれぞれ使用しているが、他の言葉で言い換えることは可能か。

対応案 ①と④で「快適」という言葉が重複しているが、①は市民に対して、④は職員に対しての目指す姿であるため、④の「スマートで快適な庁舎」を「スマートで働きやすい庁舎」に言い換える。

意見4 増築棟と現本庁舎の連携・活用について、目指す姿で触れる必要があるのではないか。

対応案 目指す姿で触れるのであれば、追加する場所は①だと考える。「必要に応じて来庁者を同一敷地内の施設（現本庁舎）に案内し、一体的なサービスを行う」等の記載をすることを考えたが、増築棟の目指す姿に現本庁舎の活用について記載する必要があるのかは疑問が残る。